

【第7回アフリカ開発会議サイドイベント】

TICAD7 前夜祭 BON for AFRICA ～アフリカ盆踊り～

国際協力機構（JICA）は、8月27日、横浜みなとみらいの象の鼻パークにて、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）前夜祭イベントとして、「BON for AFRICA ～アフリカ盆踊り～」（共催：アフリカ盆踊り実行委員会）を開催しました。TICAD7に合わせて来日中の外交団、在京アフリカ各国大使館関係者、アフリカ各国出身者を含む横浜近郊在住の方々ら、約2,200名が来場しました。

今回の企画は、TICAD7の開催を機に、「クールでカッコいい」アフリカを発信するためにスタートしました。当日は会場の中央にやぐらを組み、本イベントに先だち制作された“BON for AFRICA”（美空ひばりさんの楽曲「川の流れのように」に、アフリカ盆踊り実行委員会代表、日本舞踊家の孝藤右近氏が特別な振り付けを行ったもの）を来場者が踊りました。会場には孝藤右近氏や、楽曲アレンジを担当したDJ KOO氏も駆けつけ、場内はおおいに盛り上がり、踊りを通じて多くの来場者がアフリカを感じる機会となりました。

盆踊りに先立ち、コートジボワール出身のオズワルド・コアメ氏率いるアフリカンバンドによるライブパフォーマンスや、「Tokyo Africa Collection」による『最もアフリカらしくないアフリカ』をテーマにしたファッションショーが行われました。また、東京2020オリンピック・パラリンピックのアフリカホストタウンによる伝統芸能が披露されたほか、カメルーン出身の人気漫画家の星野ルネ氏、セネガル出身のマンスール・ジャーニュ氏によるトークショーなども実施されました。

盆踊り冒頭にはJICA北岡理事長より「今回の機会が多様で奥深いアフリカの文化を身近に感じて頂くきっかけとなれば嬉しく思います」との挨拶がありました。

イベントの最後に孝藤右近氏より、「今回のイベントやアフリカ盆踊り一連のムーブメントを通じて、少しでも多くの日本人が“今”と“これから”のアフリカについて考えるきっかけとなってほしい」と呼びかけました。

■本イベントの主な出演者

【ライブパフォーマンス】 Oswald Kouame & N'zassa Music

【ファッションショー】 Tokyo Africa Collection

【トークショー】 星野ルネ、マンスール・ジャーニュ

【日本の伝統芸能パフォーマンス】 東京 2020 オリンピック・パラリンピックホ
ストタウン

【盆踊り】 UKOON (DJ KOO と孝藤右近によるユニット)

■写真



■関連する SDGs ゴール :



●関連リンク

- ・ TICAD7 プロモーション動画 「BON for AFRICA」

<https://www.youtube.com/watch?v=3r4P1S8i1yM&feature=youtu.be>

- ・ アフリカ盆踊りプロジェクト (Bon for Africa) 公式サイト

<http://bon-africa.org/>